

(6面から続く)

園ではローテーションを組んで延長保育に当たっています。利用時間の拡大についてアンケートの結果を示しましたが、その要望に沿って改善すべきと考えますが、当局の見解を伺います。

福祉部長 勤務時間に制約

大型商業施設計画に伴う

交通網について

松橋 淳郎 議員 《さま大志会》

平成27年3月開業予定の、広野台二丁目カレスト座間跡地の大型商業施設開設に伴う交通網について伺います。日産自動車の未来を見据えた再開発計画を本市がサポートする形で進められる大型商業施設の建設に大いに期待をしています。しかし、商売というものはそう簡単なものではありません。最初の何年かは、順調に推移するだろうと予測しますが、その経過の中で近隣に同様規模、もしくは、さらに大きな商業施設ができた場合、消費者は新しい商業施設へ足を運び、市内商業の空洞化が進むことも考えられます。そこで並行して挑んでいただきたいのが鉄道駅の誘致です。

ある非常勤職員が対応しており、残業代はつきませんが常態として勤務を命ずるのは難しいと考えます。早朝保育は、日にちが単発になるため人材確保が難しく、運動会などは天候に左右される点もあり、今後の需要の状況を見ていきたいと考えます。

の中央林間駅から直線にして約1・6kmの距離に位置しています。地下鉄道として延伸していただき、さらに停車駅が設置されれば利便性はアップし、集客数も保たれ、車による交通渋滞問題も改善はされると思います。「20年先を見据えたまちづくり」として市長のご所見をお伺いします。

市長 鉄道延伸の事務的手続きは、国土交通省の運輸政策審議会の答申を経て事業化の検討が進められるというところでして、現時点で記述されていない路線の延長はまず困難です。夢としては本当に素晴らしいと思いますが、具体的にこれを事業化として捉えた場合、財政負担も出てくることから、現実的には厳しいと認識しております。

産後ケア制度の創設を!

加藤 陽子 議員 《神奈川ネット》



核家族化、少子化が進み、地域のつながりが希薄になっている現在、子育て中の保護者の不安感、孤立感が高まっています。産後うつがふえ、また、育児ストレスから、ともすると子どもに手を上げてしまうなど虐待につながるケースも起きています。こうした中、頼る祖父母はまだ現役で仕事をしていたり、また晩婚化から祖父母は高齢で育児は無理であったり、ご近所に頼る方もいないような子育て家庭がふえています。

これに対し、横浜市、川崎市、厚木市など多くの自治体が産前ケア・産後ケアとして、子育て支援ヘルパー派遣事業を展開しています。この事業の授乳や沐浴の介助、掃除・洗濯・食事づくりなどの支援は、24時間体制で休む間もな

日の登下校時に、横断歩道や車の往來の激しい箇所で見守りの児童が下校するまで見守りを行い、また、日常の児童の様子や危険な箇所等も知らせていただいています。

学校現場における防犯対策は、市内小・中学校全ての学校で防犯カメラを稼働させ、門扉の開閉時間を徹底し、校内巡視等を行い、安全対策嘱託員が毎日地域を巡回するなど早期発見や未然防止に努めています。

企画総務

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)

健康福祉

▽議案第35号 座間市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

誘致病院選考委員会で病院を選考する際の観点と病床数について質疑があり「内科・外科・小児科の二次救急診療機能を確保することを必須条件とし、安全・安心な市民生活に寄与することができるとの質疑に、財源構成をまとめ

か、地域医療連携に配慮した医療体制であるか等について審査・選考していきたいと思います。病床数については、病院の安定的な経営、立地等を鑑みた場合、必要病床数が300床を想定していました。救急の対応に関しては、最低限150床を確保することを条件としており、残りの病床については、脳梗塞・心筋梗塞などの特徴のある提案をいただきたいと考えています」

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

健康福祉の動き

都市環境

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)

歳出の市内商店街情報調査(緊急雇用)事業についてのこれまでの流れと今後の予定について質疑があり「国の平成24年度緊急雇用創出事業の拡大によるもので、本年1月15日の閣議決定に基づき、2月に事業計画を提出し、4月に内定通知を受けました。そして今後は、補正予算の議決後に公募のPRを行い、7月中旬ごろにプロポーザル方式で事業者を選定し、その後、10月・1月・3月に情報誌を作成配布する予定です」との答弁がありました。また、この事業での雇用見込みについて質疑があり「約1200万円の委託費のうち約650万円の人件費を支出しなければならず、4名ほどの雇用を考えています」との答弁がありました。

教育市民

▽議案第34号 平成25年度座間市一般会計補正予算(第1号・所管事項)

教育債について、「事業費ベースで国の補助金や交付金、市債、一般財源という財源構成はどうか」の質疑があり「地方分権改革で起債充当率は許可制から協議制に変わったはずだが、今回は75%や100%など決められたものなのか」との質疑に、財源構成をまとめ

か、地域医療連携に配慮した医療体制であるか等について審査・選考していきたいと思います。病床数については、病院の安定的な経営、立地等を鑑みた場合、必要病床数が300床を想定していました。救急の対応に関しては、最低限150床を確保することを条件としており、残りの病床については、脳梗塞・心筋梗塞などの特徴のある提案をいただきたいと考えています」

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。



見守り隊等による 児童・生徒の防犯対策について

池田 徳晴 議員 《さま大志会》

私は、日本ほど治安が良く安全な国はないと心からそう思いたいし、これからもそうであることを願ってやみません。子どもたちを取り巻く環境は、いまだに不審者等に

安全が脅かされています。そのような中、事故や犯罪を未然に防止するため、PTAや諸団体の方々の活動やご近所の人たちが登下校時に「子ども見守り隊」と称して

い母親にとつてほっとする時間となります。また、ヘルパーは子育て経験者であり、時に地域のおばさんやおばあさんの役割も担い、子育ての知恵と工夫を伝えながら、さまざまな相談にも継続的に応じ、問題があれば市と連携して解決に取り組んでいます。

ファミリーサポート事業では3カ月未満の乳児の支援ができないことから、本市でも特に出産後の保護者の心理的・経済的な負担を軽減するため、この子育て支援ヘルパー派遣事業の産後ケアを実施することが必要と考えますが、ご所見を伺います。

福祉部長 子育て支援ヘルパー派遣事業については、他市の状況等を情報収集し、必要性について調査してまいりたいと考えます。

去事業費について、「解体工事に当たって重機を入れるときに、橋の手前のブロックを壊すよりラフタークレーンを使ってはどうか」との質疑に、「道幅は狭いので難しいと考えますが、環境負荷の点も踏まえ、ご提言を検討します」との答弁がありました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。